

令和2年度職員採用試験（大学卒業程度）
衛生（衛生一般） 専門記述試験（2.6.28）

次の2つの課題のうち、いずれか1つに回答しなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○海洋プラスチックごみ問題への対応について

プラスチックは、我々の生活に利便性と恩恵をもたらしている有用な物質です。他方で、海洋に流出すると長期間にわたり環境中にとどまることとなります。現在、世界全体で年間数百万トンを超えるプラスチックごみが海洋に流出していると推計されており、このままでは2050年までに魚の重量を上回るプラスチックが海洋環境に流出することが予測されるなど、地球規模での環境汚染による生態系、生活環境、漁業、観光等への悪影響が懸念されています。このため、2019年6月に開催されたG20大阪サミットにおいては、2050年までに海洋プラスチックごみによる新たな汚染をゼロとすることを目指すことが合意されました。

こうした問題の解決のためには、プラスチックが社会と持続可能性に対して果たす重要な役割を認識しつつ、新たな汚染を生み出さない世界の実現を目指し、海洋プラスチックごみの流出防止に取り組んでいく必要があります。

こうした状況を踏まえ、瀬戸内海への海洋プラスチックごみの流出防止のために、広島県としてどのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。

＝ 課 題 2 ＝

○新型コロナウイルスの感染拡大の防止について

指定感染症である新型コロナウイルス感染症により、社会活動の制限など、私たちは今までに経験のない対応を迫られてきました。これまでにあなた自身が行ってきた感染防止対策について、新型コロナウイルス感染症の特徴とともに述べなさい。

また、感染症患者の発表に際しては、個人が特定されないよう配慮しつつ感染拡大防止の観点から発表を行っているところですが、県民からは、より詳細な内容の発表を求める意見も寄せられます。あなたが住む市町村内で感染症患者が確認された場合の発表のあり方について、個人情報保護の観点と感染拡大防止の観点から、あなたの考えを述べなさい。